

平成27年度第2回（第45回）日本産業精神保健学会研修セミナー
ストレスチェック制度を効果的に推進するための多職種連携
～誰が、何を、どこまで、どうやるか～

ストレスチェック制度の円滑な実施に際しては、事前の準備と周知徹底のための教育が必須であり、実施者となる産業医や産業看護職、心理職の専門職のほか、衛生管理者等の事務方との連携が欠かせません。事業者には義務づけられたからやるという姿勢ではむしろ弊害が懸念されます。この度のセミナーでは、ストレスチェック制度を効果的に推進するためのそれぞれの職種の役割や留意すべき事項を明らかにし、効果的に展開する手法を探ります。皆様のご参加をお待ちしています。

1. 主催者 日本産業精神保健学会教育・研修委員会・産業看護職部会

2. 研修会名称 平成27年度第2回日本産業精神保健学会研修セミナー

3. 開催年月日 平成28年3月3日（木曜日） 午後2時より午後5時10分まで

4. 開催場所 持田製薬本社 ルークホール（東京都新宿区四谷 1-7 四谷駅下車徒歩2分）

5. 研修内容

14:00 開会 挨拶 角田 透（杏林大学医学部衛生学公衆衛生学教室）

14:10～17:00

【座長】 松井知子（杏林大学保健学部健康教育学教室）

三木明子（筑波大学医学医療系）

【シンポジスト】

- ・産業看護職の立場から 島本さと子（東海大学健康科学部看護学科）
- ・心理職の立場から 小葉 理絵（ピースマインド・イーブ コンサルティング本部）
- ・産業医の立場から 竹田 透（労働衛生コンサルタント事務所オークス）
- ・実施事務担当者の立場から 中島良洋（国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構人事部）

17:00 閉会 挨拶 錦戸典子（東海大学健康科学部）

6. 受講定員 50名予定

7. 参加費 本産業精神保健学会の会員 3,000円
その他の方 5,000円

8. 申し込み方法（平成28年2月25日まで）

ファックスにて「①住所、②氏名、③所属、④連絡先電話番号、および⑤産業精神保健学会会員または非会員の別」を明記してお申し込みください。

9. 申込先

〒181-8611 東京都三鷹市新川6-20-2

杏林大学医学部衛生学公衆衛生学教室 研修セミナー事務局

ファックス：0422-44-0841（問い合わせは 0422-47-5512 内線 3454）

10. その他

日本産業精神保健学会専門職制度の規定単位（10単位）が取得できます。

日本産業衛生学会産業保健看護専門家制度の専門研修（2単位）が取得できます。